

ロタウイルスワクチン予防接種のお知らせ

ロタウイルス胃腸炎は、感染力が非常に強く、激しい下痢や嘔吐を起こします。入院や、合併症を起こすこともあります。生後、すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は早くはじめて早く完了させましょう。

ロタウイルスワクチンは2種類あり、どちらも飲むタイプの生ワクチンです。医療機関で相談し、どちらかのワクチンを選んでください。2種類とも効果や安全性に差はありませんが、接種回数が異なります。特別な事情がない限り、途中で種類の変更はできませんので、最初に接種したワクチンを2回目以降も接種します。

どちらのワクチンも、ロタウイルス胃腸炎の発症を7～8割減らし、入院するような重症化は、そのほとんどが予防できます。

初回接種の標準的接種期間

どちらのワクチンも初回接種は
生後2か月から出生14週6日後までに
接種します。
出生15週0日後以降はお勧めしません。

1 予防接種対象者

ロタリックス (2回接種)	出生6週0日後～出生24週0日後
ロタテック (3回接種)	出生6週0日後～出生32週0日後

*ロタリックス®とロタテック®では接種期間・接種回数が異なります。

*同じ種類のワクチンを続けて接種してください。

*出生24週(32週)0日後の「0日後」とは、該当週数に達する日(誕生日と同じ曜日)までをいいます。

例) ロタリックス®⇒ R4.4.1(金) 生まれの方はR4.9.16(金)まで接種可能

ロタテック® ⇒ R4.4.1(金) 生まれの方はR4.11.11(金)まで接種可能

2 予防接種の場所・日時

別紙一覧表にある医療機関で受けてください。

(日時は医療機関によって異なりますので、事前に各医療機関へお問い合わせください。)

なお、他区(都内23区)の指定医療機関でも受けられます。接種を希望する医療機関または該当区の保健所にお問い合わせください。

里帰り出産などにより東京23区外で接種した子どもの定期予防接種費用を助成(償還払い方式)する制度があります。

※この制度を利用して接種する際は接種前に必ず「予防接種依頼書」の交付手続きが必要です。

詳細は、渋谷区ホームページまたは裏面の担当係へお問い合わせください。

3 予防接種の費用

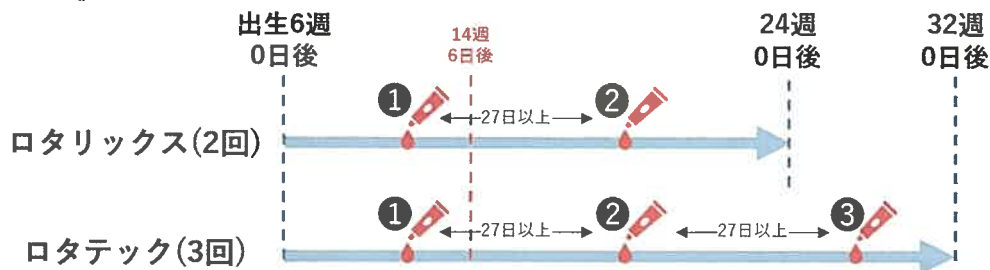
無料(1の予防接種対象者に該当する方)

※指定の医療機関以外で受ける場合は有料となります。※償還払い助成制度の場合は助成額に上限があります。

4 ロタウイルスワクチンの受け方

ロタウイルスは一生のうちに何度も感染しますが、初めて感染した時は、特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響をおよぼすこともあるので注意が必要です。生後、すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は、早くはじめて早く完了させましょう。

《接種スケジュール》



※1回目の接種は、出生14週6日後までに受けましょう

2回目以降は、27日以上の間隔をあけますが、できるだけ早く接種を完了しましょう

※出生〇週〇日後は、誕生日の翌日を1日目として数えます

《裏面も必ずお読みください》

5 予防接種を受けるときには

- ① 同封した冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みいただき、お子さんの健康状態の良い時に受けてください。
- ② 「接種予診票」を3セット（1回目・2回目・3回目）送付しています。1回目の用紙から順番に使用してください。なお、3回目の用紙はロタテック®のみ使用します。
- ③ 予防接種の当日は、「接種予診票」に記入し、母子健康手帳と一緒に持ちください。（検温は、当日接種する医療機関で行います。）
- ④ 接種の際には、日頃からお子さんの健康状態をよくみている保護者が付き添ってください。なお、保護者以外の方でも、普段からお子さんの健康状態をよく知っている方であれば、保護者からの委任にもとづき付き添うことができます。詳細は、下記担当係までお問い合わせください。
- ⑤ ワクチンがうまく飲めなかったり、吐いたりしてしまった場合でも、わずかでも飲み込みが確認できていれば、ワクチンの効果に問題ありませんので、再度接種する必要はありません。

6 予防接種を受けることができない方

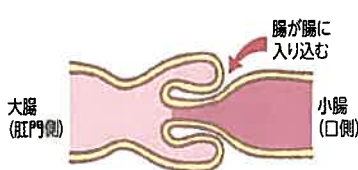
- ① 明らかに発熱している方（通常は37.5℃以上の場合）
- ② 重い急性疾患にかかっている方（下痢や嘔吐の症状があるときは延期してください。）
- ③ ロタウイルスワクチンの接種後にアレルギーなどの過敏症が出たことのある方
- ④ 腸重積になったことがある方、未治療の先天性消化管疾患（メッケル憩室など）がある方、重症複合型免疫不全（SCID）のある方
- ⑤ その他、かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいといわれた方。

7 予防接種を受ける前に医師とよく相談しなければならない方

- ① 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患の有る方
- ② 過去に予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性発しんなどのアレルギーを疑う症状のみられた方
- ③ 過去にけいれん（ひきつけ）をおこしたことがある方
- ④ 過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方もしくは近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- ⑤ 活動性胃腸疾患や下痢などの胃腸障害のある方
- ⑥ このワクチンの成分に対してアレルギーをおこすおそれのある方

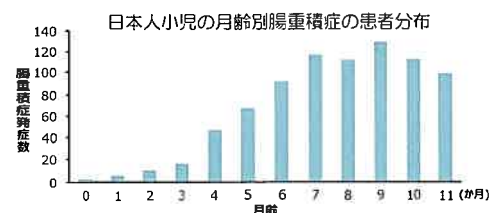
8 予防接種を受けた後の注意

- ① 接種後30分間は安静にし、医師とすぐ連絡がとれるようにしておきましょう。
- ② ワクチン接種後は1週間程度、便中にウイルスが排泄されます。排泄されたウイルスによって胃腸炎を発症する可能性は低いことが確認されていますが、念のため、おむつ交換などワクチン接種を受けたお子さまと接した際には、手洗いをするなど注意してください。
- ③ 接種後に高熱が出たり、けいれん、腸重積症と思われる下記の症状がひとつでもみられた場合は、速やかに医師（医療機関）の診察を受けるようにしてください。
腸重積症は0歳児の場合、ロタウイルスワクチンを接種しなくても起こる病気で、もともと3～4か月齢ぐらいから月齢が上がるにつれて多くなります。早めに接種を開始し、完了させることがすすめられています。



腸重積症の症状

- 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- 嘔吐を繰り返す
- ぐったりして顔色が悪くなる
- 血便がでる



9 副反応と健康被害救済制度について

このワクチンによる主な副反応は、ぐずり、下痢、咳・鼻水、発熱、食欲不振、嘔吐などです。ただし非常にまれですが、海外では、腸重積症、血便排泄などが報告されています。この予防接種により引き起こされた副反応により健康被害が生じた場合には、予防接種法に基づく救済制度により、一定の給付が行われます。

《問合せ先》 渋谷区保健所 地域保健課 予防接種係 電話 3463-1412(直通)